

○監理団体における主な違反指摘内容別件数（6－3）

（平成30年度）

実習実施者の監理・指導に関するもの	373
実地による確認を適切に行っていなかったもの	100
技能実習計画の作成指導を適切に行っていなかったもの	74
事業所の設備や帳簿を適切に確認していなかったもの	47
第1号技能実習についての確認・指導を適切に行っていなかったもの	45
監理責任者による労働法令違反に係る指導・指示が適切に行われていなかったもの	36
その他	71
技能実習生の保護・支援に関するもの	39
実習生からの相談に適切に応じていなかったもの	33
技能実習生の旅券・在留カードを保管していたもの	3
私生活の自由を制限する規則（外泊禁止等）を定めていたもの	3
監理団体の運営・体制に関するもの	1,107
業務運営規程が事業所内に掲示されていなかったもの	585
外部役員・外部監査人の設置・監査が適切に行われていなかったもの	253
監理責任者が適切に選任されていなかったもの	98
個人情報等の取扱いが適切でなかったもの	63
監理費の徴収が適切でなかったもの	21
名義貸しを行っていたもの	19
その他	68
帳簿等の作成・備え付け、届出の提出に関するもの	2,115
各種管理簿が適切に作成等されていなかったもの	1,165
監査・講習・指導・相談等の記録が適切に作成等されていなかったもの	790
監理団体の許可に係る変更や事業の休廃止届を適切に提出していなかったもの	98
実習実施困難時届を適切に提出していなかったもの	35
その他	27
監査報告・事業報告に関するもの	172
監査終了後に遅滞なく監査報告書を作成・提出しなかったもの	146
事業報告書を提出しなかったもの	26
合 計	3,806